

Week of April 7 - Pray in the Spirit | Small Group Lesson 29

知り合う

グループで数分間、この質問に対する簡単な答えを考えてください。
「福音とは何か？」

聖句 - エペソ人への手紙 6:18-20（聖書協会共同訳）

18 どのような時にも、霊によって祈り、願い求め、すべての聖なる者たちのために、絶えず目を覚まして根気よく祈り続けなさい。19また、私が口を開くときに言葉が与えられ、堂々と福音の秘義を知らせることができるように、私のために祈ってください。20 私はこの福音のための使者として鎖につながれていますが、どうか語るべきときに、私が堂々と語ることができるように祈ってください。(聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018)

学び

1. グループで18節を読み、祈りについての学びとなる点をすべてリストアップしてください。(少なくとも6つあります)

そのリストのひとつに「霊によって祈る」というパウロの教えがあります。パウロは、どういう意味でそのように伝えているのでしょうか。

グループのメンバー全員が、今作ったリストのすべての意味を理解していることを確認してください。

分かち合い

祈るとき、「御霊によって」祈っていると感じるときと、そうでないときがありますか？その違いは何ですか？グループで分かち合ってください。

2. 19節では、使徒パウロでさえ、福音を語るときに、神が語るべきことを与えてくださるよう祈ってくださいと他の人に頼んでいることに注目してください。 なぜ、このようにすることが重要なのでしょうか？

分かち合い
福音について誰かに語り始めたとき、神が「あなたに語るべきことを与えてくださった」という経験をしたことはありますか？ それはどのような経験でしたか？ その結果はどうでしたか？

3. パウロは（20a節）「使者として鎖につながれています」と述べています。 このことは何を意味するのでしょうか。

分かち合い
あなたの人生で、クリスチャンとして、使者として鎖につながれているように感じたことはありますか？ もしあれば、説明してください。パウロの例（20節b）にならって、あなたが福音を大胆に語ることができるように、他の信者にあなたのために祈ってくれるようにお願いしたことはありますか？

成長
あなたが福音を伝えたい人を、少なくとも3人挙げてください。そして、パウロがエペソの信徒に求めたように、あなたが福音を伝えることができるよう、神様に助けを求め、SGのメンバーにあなたのために祈ってくれるよう頼んでください。 今後数週間のうちに、進捗状況をグループに報告してください。

賛美礼拝
今日学んだことを踏まえて、祈りの中で：

- ❖ 告白できることは何ですか？
- ❖ 神についてどんなことを賛美できますか？
- ❖ 神に感謝することはありますか？

祈りの課題を持ち寄り、お互いのために祈りましょう。